



全日本仏教青年会での活動

全日仏青特別委員

高柳 たかやなぎ

龍哉 りゅうさい

全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）は全日本仏教青年会（以下、全日仏青）に加盟しております。全日仏青は一九七七年に設立され、天台仏教青年連盟、金峯山青年僧の会、和宗仏教青年連盟、全真言宗青年連盟、全国浄土宗青年会、融通念佛宗青年会、臨済宗青年僧の会、全国曹洞宗青年会、全国日蓮宗青年会、埼玉県佛教青年会、神奈川県佛教青年会、大阪府佛教青年会、（一般社団法人）神戸青年仏教徒会の日本伝統仏教九宗派と四地域の青年会が参画しております。互いに乳水相合し、力を合わせ、様々な社会奉仕活動、



仏教文化活動に取り組む日本最大の仏教青年会です。

主な活動として教化研修委員会、国際委員会、救援委員会、諸宗教対話委員会、広報委員会、WFBY（世界仏教徒青年連盟）日本センター常設委員会などの委員会活動を中心に多くの事業を展開しております。

教化研修委員会では昭和六三年より毎年四月二六日に開催している仏法興隆花まつり千僧法要を主管し、全国各地から多くの青年僧が参集し、宗派や地域の垣根を超え、互いを尊重し合いながら共に法要を営んでおり、未だ止まぬ天

災人災飢餓疫病物故者諸霊の供養や日本全国の安寧と発展を華嚴宗大本山東大寺より祈り続けてきました。

救援委員会は三〇年前の阪神・淡路大震災では炊き出しなどの支



援、一四年前の東日本大震災では現地での支援はもちろんのこと、原発事故による風評被害縮小のために広報委員会や国際委員会と協働し、国内外に正しい情報の発信に務めております。昨年令和六年能登半島地震では、超宗派の団体であるメリットを活かし「和み落語カフェ」として落語家桂米助氏、桂空治氏を被災地にお呼びし、

最大の仏教青年会であるWFBY世界仏教徒青年連盟を通じて多くの国と交流を重ねております。二〇一八年には各国の仏教徒が大本山總持寺へ参集しWFBY世界仏教徒青年連盟の世界大会や、一昨年の全曹青五〇周年記念事業本山總持寺報恩拜登事業等にも海外より来賓をお呼びすることができました。

多くの方へ笑顔を届ける活動を行いました。このように全国各地で多発する天災発生時には様ざまな救援活動を展開しております。

全日仏青はどの宗派にも偏らない「仏教」を名前に入れる最大の青年会として、一般社会との繋がりを大切にし、仏教文化の宣揚と世界平和の進展に寄与することを目標に活動しております。

国際委員会は長年にわたり全曹青が担当しており、グローバル化が進むなか、ますますその必要性が高まっている国際交流を行っております。全日仏青が日本センターとしての役割を担っている世界



●執筆者プロフィール
高柳龍哉

秋田県曹洞宗青年会 所属